

第61回 卒業式

卒業生325名

皆勤賞82名 精勤賞95名

旭実魂で夢への挑戦
為せば成る 不撓不屈

本日、第一体育館で第61回卒業証書授与式が挙行政され、325名の3年生が新たな未来への一歩を踏み出します。コロナウイルス感染対策として午前の部（9時30分、自動車科、機械システム科、商業科）、午後の部（13時30分、普通科）に分け、卒業生と保護者（各家庭2名）、教職員のみ列席で行われます。皆勤賞は82名、精勤賞が95名で、約半数以上の卒業生が3年間ほとんど休まずに高校生活を送ったこととなります。皆勤賞の82名は前庭にある「皆勤の碑」に名前が刻まれます。また、各種資格試験上級合格者に与えられる技能賞には82名が選ばれました。各受領代表者と各賞受賞者は中面で紹介しています。



女子バレーボール部

2月3日（金）～5日（日）、岩見沢市総合体育館等にて「第18回北海道高等学校バレーボール新人大会」が行われました。決勝戦では札幌大谷高校と対戦し、2対0で勝利、4年ぶり6回目の優勝を果たしました。

【決勝戦結果】
25 | 14
25 | 20
0 | 0
札幌大谷

全道新人大会 優勝

2月3日（金）～5日（日）、岩見沢市総合体育館等にて「第18回北海道高等学校バレーボール新人大会」が行われました。決勝戦では札幌大谷高校と対戦し、2対0で勝利、4年ぶり6回目の優勝を果たしました。

20年連続 就職内定率100%

2月13日（月）、最後の1名の採用通知をいただきました。これを以て、就職希望者83名全員（公務員含む）の内定が決まり、就職内定率20年連続100%を達成しました。

北海道立正学園
旭川実業高等学校
広報部
TEL(0166)51-1246

この後、女子バレーボール部は3月22日（水）～24日（金）に東京都の町田市立総合体育館等で行われる「全国私立高等学校バレーボール選手権大会（さくらバレー）」に出場します。

就職内定者研修会

1月27日（金）、本校第二校舎講堂にてジョブカフェ北海道様より、4月から新社会人となる3年生を対象に「就職内定者研修会」を開催していただきました。研修では、早期離職をしないため、社会人としての人間関係の築き方、ブラック企業の特徴、早期離職のデメリットについて講習していただき、生徒たちも真剣に聞いていました。

高校生雪像甲子園

2月7日（火）から12日（日）に開催された「第64回旭川冬まつり」で併催されている「高校生雪像甲子園」において、自動車科2年生3名の生徒が本校のマスコットキャラクター「みのりす」を制作しました。市内4校8組が出場の中、12日に「旭川観光コンベンション協会会長賞」を受賞しました。雪像を制作した服部裕也さん（愛宕中）は「突き出たところが多くて難しかったです。受賞できて嬉しいです」と語りました。



また、大学進学においては2月24日現在で旭川医科大学1名、北海道教育大学旭川校1名、旭川市立大学9名、釧路公立大学3名、弘前大学1名、併せて15名が国立大学に合格しています。

スイーツ開発 特別講座

商業科では3年次にスイーツ開発を行い、毎年「旭実フェスティバル」や「食ベマルシェ」等で販売しています。その事前学習として、2年生を対象に2月1日（水）3～6時間目に、(備) 屋総本店取締役 社長の村本暁宣様（本校OB）を講師にお招き

本校初！ 2名が会長特別賞

商業科3年生では日本情報処理検定協会主催の検定（ワープロ検定、情報処理検定など）において8種目1級以上の合格を果たした永田 朔久夜さん（六合中）、能藤 優さん（明星中）に協会より会長特別賞が授与されました。8

普通科

普通科では毎年、検定ポイント制度を行っています。今年の最高ポイントを取得した五十嵐 聖亮さん（広陵中）は第51回全国書道コンクール個人毛筆部最高賞受賞や英語検定準2級など多くの検定合格を果たしました。

ジュニアマイスター ブロンズ認定2名

機械システム科では全国工業高等学校長協会主催の「ジュニアマイスター顕彰制度」より「ジュニアマイスターブロンズ」に近江 克斗さん（機3・六合中）、西田 彪晃さん（機3・愛宕中）の2名が認定を受けました。近江さんと西田さんは多くの資格取得に挑戦し、2級ボイラー技士、第2種電気工事士、危険物取扱者

課題研究発表会

1月26日（木）、機械システム科3年生が課題研究発表会を実施しました。3年生は「カート制作」や「イルミネーション設置・滑り台等の補修」、「鉄道ジオラマ制作・プログラミング等」の3つの班に分かれ1年かけて研究・制作した成果をパワーポイントや動画を交えて発表しました。

3級整備士試験 対策講習

自動車科の3年生は、3月26日（日）に行われる高校生活の集大成ともいえる三級自動車整備士国家試験を前に、卒業後の3月1日から24日まで直前講習に参加します。毎年高い合格率を誇っており、昨年度は受験生86%が合格を果たしています。今回も多くの3年生の国家資格取得が期待されます。

難航レストア作業

エンジンアサークルでは令和2年11月より、1967年式トヨペット・コロナを旭川トヨペット様からの技術指導を仰ぎながらレストアしています。現在はボディの塗装剥しやブレーキの分解整備を行っています。50年以上

前の車体ということではいろいろな部分で固着し作業は難航しています。

他にもゴールドを受賞した生徒たちは英語検定2級や漢字検定2級などの上級検定に合格しています。ゴールド認定された3年生は11名、シルバー103名、ブロンズ83名でした。ゴールド認定を受けた生徒は五十嵐 聖亮さん、宮川 千優さん（上富良野中）、吉田 可琳さん（北門中）、石田 悠さん（遠軽中）、塩谷 駿さん（東明中）、須見 奏詩さん（東鷹栖中）、佐藤

翔梧さん（緑が丘中）、小泉 海椰美さん（北星中）、塩谷 綺星さん（和寒中）、布施 杏和さん（紋別潮見中）、鎌田 あかりさん（北門中）です。

また、大学進学においては2月24日現在で旭川医科大学1名、北海道教育大学旭川校1名、旭川市立大学9名、釧路公立大学3名、弘前大学1名、併せて15名が国立大学に合格しています。

第61回

卒業証書授与式

各受領代表者
各賞受賞者

(敬称略)



卒業証書受領代表

普通科



酒井 柚稀 (愛宕中) 進学: 旭川市立大学 【男子サッカー部主将】

私は三年間、部活動で貴重な経験を積んだことで大きく成長することができました。この仲間たちからこそ、部活動にも勉強にも熱中できたと思います。今後どのような道に進んでも、この経験を糧に不撓不屈の精神で挑戦し続けます。

商業科



金澤 舞佳 (旭川中) 進学: 北部保健福祉専門学校 【吹奏学部】

この三年間は、部活と勉強の両立に力を入れてきました。楽しいことだけではなく辛いこともありましたが、自分自身を成長させることができました。高校生活で学んだことを活かし、進学後は将来に向けて努力していきたいと思っています。

機械システム科



佐々木 颯太 (東明中) 就職: 北海道旅客鉄道(株) 【バドミントン部】

旭川実業高校で過ごした三年間は、部活動と勉強の両立が難しかったです。部活動が、とても充実した日々を過ごすことができました。高校卒業後は、ここで学んだことを忘れずに、全力で生きていきたいと思っています。

自動車科



大野 来騎 (愛別中) 就職: 日産自動車(株) 【エンジニアクラブ】

高校生活を通して多くの経験し学ぶことができました。たくさんの苦労がありました。勉強や友達関係など問題なく充実した三年間だったと思います。四月からは社会人として自覚を持った行動をしていきたいです。

日本私立中学高等学校連合会会長賞



土佐 梨緒菜 (普・忠和中) 進学: 北翔大学 【バドミントン部】

私はこの高校三年間、沢山の周りの方々に支えられてきたと感じています。そのおかげで自分のやりたいことに打ち込むことができました。これからも周囲への感謝を忘れず、より成長していけるよう頑張ろうと思います。



石川 心結 (商・東光中) 進学: 旭川大学情報ビジネス専門学校 【軽音サークル】

旭川実業高校では勉強や資格取得に力を入れることができ、良い三年間を送ることができました。高校生活で学んだことを進学後や就職後の生活に活かし努力を怠らさず、過ごしていきたいと思っています。



石黒 叶夢 (自・天北中) 進学: 日産横浜自動車大学校 【バドミントン部】

旭川実業高校での三年間はコロナ禍という厳しい状況でした。しかし、その中でも充実した学校生活を送ることができました。四月からは進学先で新たな生活が始まるので、高校で学んだことを活かして努力していきたいと思っています。

卒業生答辞 (工商)



五十嵐あかね (商・北見東陵中) 就職: 東川町職員 【生徒会書記長・美術部部長】

自分自身の成長を大きく感じられた三年間でした。たくさんの方と出会い、様々な経験をし、そのすべてが意味のあるものだったように思います。これからも、学ぶ姿勢を忘れず、さらに成長していきます。短い間でしたが、ありがとうございました。

卒業生答辞 (普通)



中村 樹希 (普・開西中) 進学: 北海道教育大学旭川校 【バドミントン部】

旭川実業高校で過ごした三年間は、とても充実した時間でした。部活動、学校生活の全てが学びとなり、自信を持って行動できるようになりました。これも先生方のおかげです。これからも自分に自信を持って目標に向かって努力を続けていきます。

精勤賞受賞代表 (普通)



塩谷 駿 (普・東明中) 進学: 国公立大学受験中 【ソフトテニス部】

旭川実業高校で過ごした三年間は、部活動と勉強の両立を目標として日々努力してきたとても誇らしいものだったと、この賞を頂いて改めて感じました。健康でいること楽しむことを大切に、これからも頑張っていきたいです。

精勤賞受賞代表 (工商)



天野 春輝 (自・春光台中) 就職: 日立建機(株)

高校三年間コロナの影響を受けて、普段の日常がどれだけ幸せで貴重な時間なのか身に染みる程よくわかりました。どんなに辛いことがあっても最高の仲間たちの笑顔に救われました。この経験を活かして未来に羽ばたきます。

皆勤賞受賞代表 (普通)



越湖 葵彩 (普・六合中) 進学: 星槎道都大学 【写真部】

入学当初はコロナの影響で、行事がなくなり多くの制限がありました。徐々に制限が緩和され、楽しい高校生活を送ることができました。大学に進学しても健康に気をつけて、楽しい学校生活を送りたいと思っています。

皆勤賞受賞代表 (工商)



近江 克斗 (機・六合中) 進学: 北海道科学大学 【アームレスリングサークル】

私は入学時から皆勤賞を取ると決めていたのですが、休まずにそれを三年間続けることはとても大変でした。無事に皆勤賞を取ることができて良かったです。卒業後は進学するので、これからも休まずに頑張り続けたいと思っています。

専門高等学校御下賜金記念優良卒業生選奨



工藤 せな (商・六合中) 就職: ㈱トワニ 【生徒会副会長】

私の高校三年間は、色々なことに挑戦し、それら全てに努力を続けてきました。様々な体験や経験は私の将来に必ず役立ってくれると思います。今までの努力がこのような形として残ることを光栄に思います。



森 海翔 (機・東明中) 就職: ㈱NTT東日本北海道 【ソフトテニス部】

私は、高校三年間部活動と勉強の両立に力を入れてきました。部活動では全国大会に出場することができ、資格面では電気工士士を取得することができたので良かったです。社会人になったらこの経験を活かしていきたいです。

技能賞受賞代表 (普通)



宮川 千優 (普・上富良野中) 進学: 国公立大学受験中 【図書局】

高校三年間は、家族や先生方、友達など沢山の人の支えられました。親身に相談のつてくださった先生方にはとても感謝しています。これからも、周りの人への感謝の気持ちを忘れずに一日一日を大切に過ごしていきます。

技能賞受賞代表 (工商)



西田 彪晃 (機・愛宕中) 進学: 旭川市立大学 【生徒会副会長】

私にとって高校生活は資格取得に力を入れた三年間でした。試験本番までの勉強はとても大変でしたが、その分、合格通知が来た時の達成感はとても気分が良かったです。今後も様々な資格取得に向けて努力していきたいと思っています。

功 勞 賞



菅原 蒼斗 (自・春光台中) 就職: 航空自衛隊 【生徒会長】

高校生活の三年間、コロナの影響で想像していたものと違いましたが、そのような状況でも友人関係の深まりや、物事に対する考え方など成長することができました。この経験を活かしてこの先の将来を頑張りたいと思っています。

記念品贈呈代表



小島 滉貴 (普・東明中) 進学: 北翔大学 【バドミントン部部長】

僕の高校生活での目標は勉強と部活の両立でした。その結果がよい時もあれば悪い時もありました。ですが、きっとこの経験はいつかどこかで役に立つと思うので実業でやってきたことを武器にこれからも頑張っていきたいと思っています。

記念品受領代表



三浦あかり (普・北門中) 進学: 旭川歯科学院専門学校

高校三年間では、学校生活で先生方や、友達と関わり学ぶことで価値観が広がり、充実した生活を過ごすことができました。卒業後は高校生活で吸収したことを活かし、自ら学ぶ姿勢を忘れずに頑張りたいと思っています。

全国商業高等学校協会理事長賞



永田 朔久夜 (商・六合中) 進学: 旭川大学情報ビジネス専門学校 【商業倶楽部】

私は高校三年間、資格取得に力を入れました。特に、全経主催の簿記能力検定1級に合格や、電卓計算能力検定5段に認定されたことを嬉しく思いました。今後は、専門学生としてレベルの高い社会人を目指していきたいです。